

再心出發那西朝二向フ	四 業務連絡ノ為歸隊中ノ馬附一等兵一時	馬附等兵	作業地
作業地ニ復歸ス	五 石作命申第三號別紙ノ如シ	石作命	部隊日命
陸軍兵科之種幹部候補生	羽田勝	陸軍兵科之種幹部候補生	九月三十日
山口時郎	同	陸軍軍曹	同
陸軍兵科之種幹部候補生	前川建一	陸軍兵科之種幹部候補生	前川建一
陸軍伍長	羽田勝	陸軍伍長	羽田勝
陸軍軍曹	山口時郎	陸軍軍曹	山口時郎
陸軍伍長	前川建一	陸軍伍長	前川建一
現役満期除隊ヲ命ズ		現役満期除隊ヲ命ズ	

陸軍主計曹長

陸軍主計曹長	木脇 初	四	給一等給	陸軍主計曹長	木脇 初
陸軍衛生曹長	田中一男	五	給二等給	陸軍衛生曹長	田中一男
陸軍軍曹	上林銀松			陸軍軍曹	上林銀松
患者(病馬)ノ現況左ノ如シ				患者(病馬)ノ現況左ノ如シ	
患者入院名練兵休三名 劇務休二名計一三名				患者入院名練兵休三名 劇務休二名計一三名	
病馬休業馬一頭				病馬休業馬一頭	
現在人員 隊長以下五四名				現在人員 隊長以下五四名	
日本馬 五頭				日本馬 五頭	
部隊日道將校	齊藤曹長			部隊日道將校	齊藤曹長
出動人員左ノ如シ				出動人員左ノ如シ	
陣間作業地	中村中尉以下四名			陣間作業地	中村中尉以下四名

陸軍主計曹長

石亦命第二七號ニ據リ飛行場整備ノ爲メ
現ニ配屬中ノ諸隊ヲ明十月一日三〇〇ヲ以テ
原所屬ニ復歸セシムベシ

四 隸下指揮下諸隊ハ地上亦戰ニ專念シ築
城工事ヲ特ニ先ス敵機ノ偵察及爆撃ヲ對
スル諸準備ノ促進ヲ期スベシ

師團長 本郷 義夫

下達去 西八月日達後 印刷交付
配布先 63.18 (步兵大隊長) 22.100 17.11.10 P DTL FL PP各部 (32A 参考)

石工獸第一八號



昭和拾九年九月病馬月報

沖繩縣中頭郡西原村翁長

石第二五九八部隊

一 部隊行動ノ概要

1. 九月三日第一小隊中村中尉以下四名
第二小隊山本少尉以下三名
第三小隊堀開作業ニ從事シアリ

2. 第三小隊根岸少尉以下四名ハ幸地ニ於テ
九月十日洞窟掘開作業ニ從事ス

3. 九月十日佐藤准尉以下五名師團木材伐採
隊指導要員トシテ國頭郡ニ出發ス

二 馬衛生ノ概要
1. 衛生狀況一般ニ良好ナルモ本島到着時

リ厩トシテノ家屋ナク露天ニ馬繫場ヲ設
ケアル為雨天ノ際等ハ相當困難ヲ來シア
ル状況ナリ

2. 部隊保管馬全馬ハ本島到着後引續キ糧秣
受領地ニ將校乗馬トシテ使役ニ從事シア
リ

3. 九月二日駄馬站永號ハ糧秣受領ノ為使用
中自動車通過ノ際狂奔シ前車輛内ニ右
後股ヲ踏入シ蹄管部ヲ受傷ス

4. 其ノ他發病馬ナシ

三 榮 養 狀 况

部隊保管馬ハ全馬開封ニ於テ步兵部隊ヨ
リ受領シ前部隊ニ於テハ歩兵砲ノ機關馬
ニシテ馬格榮養共ニ良好ナリ

日本馬	馬種別		附屬			摘要
	現在	原數	甲	乙	丙	
六	六	六	100%	△	△	
			頭數	頭數	頭數	
			%	%	%	

四 飼 養

1. 馬糧穀類ハ師團ヨリ受領シアリテ品質概
ネ良好ナルモ穀類一日ニ厩ニシテ其ノ他
ハ甘藷ヲ以テ充當シアリ

2. 寢藁ハ干草ヲ以テ代用シアルモ到着當初
ハ補給困難ナル状況ナリシモ最近ニ於テ
ハ小學生等ノ奉仕ヲ受ケニ週間程度ノ干
草ヲ集積シアル状況ナリ

3. 馬糧日量

附近部落ノ甘藷及干草ヲ購入支給セルモ
其ノ補給困難ナリ

陣日第拾七號

自昭和拾九年拾月壹日
至昭和拾九年拾月參拾壹日

22024

陣中日誌

第六十二師團工兵隊

軍事概誌

十月一日
曇
翁長

一部隊ハ左ノ如ク作業ヲ實施ス

ハ器材修理

人員 技術下士官以下五名

ハ炊事用薪伐採

人員 中崎上等兵以下二名

時間 自八時。分 至七時。分 實動八時間

3. 糧秣運搬

人員 小野上等兵以下二名

時間 自一。時。分 至八時。分 實動七時間

派遣
二小那覇患者療養所ニ入院中ノ村上上等兵ノ附添

トシテ派遣ノ戸山一等兵九時。分出發ス

三隊長歩兵第六十三旅團ニ於ケル洞窟作業危害豫防

ニ關スル教育ヲ實施ノタメ八時。分出發諸見里山

ハ至リ一四時。分終了歸隊ス

陸軍

慰問演藝	四、八時ヨリ羽田軍曹以下二四名ヲシテ慰問演藝ヲ
	觀覽セシム
石作命	五、石作命甲第三三號 別紙記載
日 命	六、部隊日々命令 十月一日
	一、陸軍軍曹 羽田 勝
	陸軍軍曹 山口 時郎
	陸軍伍長 前川 建一
	豫備役編入引續キ臨時召集ヲ命ズ
	二、免 陸軍中尉 中村 誠三
	命 陸軍主計曹長 木脇 初
	頭書、通部隊分任官並ニ共有金保管委員ヲ免命ス
	三、陸軍中尉 井田 寅二
	陸軍軍曹 羽田 勝
	右者師團ニ於テ計畫セラル、肉迫攻撃ヲ教育專習員ト

(網谷奥・京東)

	シテ参加ヲ命ズ
	仍テ左記ノ通り心得ベシ
	左 記
	一、集合日時 十月二日 九時〇分
	二、集合場所 大里國民學校
	三、教育期間 二日間
	服装携行品其他細部ニ關シテ人別命ス
	四、陸軍一等兵 戸山 藤次
	右者入院患者附添、為當分、間ハ那霸患者療養所
	ニ派遣ヲ命ズ
	仍テ本一日朝食後出發 九時迄ニ該隊ニ至ルベシ
	服装携行品其他細部ニ關シテ人別ニ指示ス
	六、患者(病馬)ノ現況左、如シ
現 況	患者 入院八名 練兵休四名 劇務休一名 計一三名

陸 軍

人馬ノ現況	七人馬ノ現況左ノ如シ
病馬休業馬	一頭
現在人員	隊長以下五三名
日本頭	五頭
週番士官	宮本曹長
出動人員	左ノ如シ
仲間作業地	中村中尉以下四名
徳佐田作業地	山本少尉以下三名
仲西作業地	根岸少尉以下三名

(納谷典・京東)

十月二日	一部隊ハ左ノ如ク作業ヲ實施ス
翁長	ハ炊事用薪伐採
	人員 中崎上等兵以下三名
	么木打運搬
	人員 小野上等兵以下二名
	時間 一〇時〇分 實動六時間三〇分
村上上等兵	二作業中ノ受傷ニヨリ小那覇患者療養所ニ渡加
七	療中ノ村ノ曹上等兵〇時三〇分迄之
	仍テ直ニ矢野兵長以下三名ヲ尻衛兵トシテ小那
	覇患者療養所ニ至ラシメ九時齊藤曹長以下
	七名尻引取リタメ出發 一二時尻ヲ護衛歸隊シ三
	時ヨリ火葬ニ附ス
	一三時附添トテ派遣中ノ戸少一等兵歸隊ス
教	三井田中尉 羽田軍曹 今明日間ニ直リ大里國民學

陸軍

隊	四、冲西能行場建設作業ニ從事中ノ根岸ノ尉以下三名 作業終了一二時五分部隊ニ復歸ス
出	五、坪井上等兵伐採隊指導班要員トシテ六時五分發 中頭郡ニ向ク
帰	六、入腹患者耐蒸トシテ那覇陸軍病院ニ派遣中ノ奥川 一等兵一八時歸隊ス
至	七、石工作業命第三〇號 第六十二師團工兵隊命令 十月二日。九〇。 長
	一、冲繩南能行場ノ作業終了ニ依ル第三小队復歸ニ 伴ニ部隊ノ幸地地區ノ作業ヲ再行セントス
	二、第三小队ハ本日中ニ作業準備ヲ完了シ明日ヨリ 作業ヲ實施ス

(納谷典・京東)

日	命	八	部隊日々命令 十月二日
		一、	陸軍上等兵 村上 豊
		二、	陸軍兵長ヲ命ケ 陸軍上等兵 坪井 成三
		三、	右者伐採隊指導班要員トシテ本二日早朝出發 同日夕刻迄ニ國頭郡伐採隊本部ニ至ルベシ 細部ハ別ニ指示ス
		三、	陸軍曹長 齊藤 親三 郎 陸軍衛生曹長 田中 一 夫
			右者來ル十月四日九時ヨリ師團司令部ニ於テ實施 セラル、恩賞業務主任書記集合教育ニ出席ヲ命ケ 細部ハ別ニ指示ス

陸軍

工兵隊長 金木 徳三 郎

下達後 閱録者ニ口達

患者(病馬)ノ現況	九患者(病馬)ノ現況左ノ如シ
患者ノ入院七名	練兵休五名
劇務休一名	計一三名
病馬	林業馬一頭
人員ノ現況	云人員ノ現況左ノ如シ
現在人員	隊長以下九〇名
日本馬	六頭
週番士官	宮本曹長
出勤人員	左ノ如シ
仲間作業地	中村中尉以下四名
德佐田作業地	山本少尉以下三名

(納谷典・京東)

十月三日	一部隊ハ左ノ如ク作業ヲ實施ス
人員	根岸少尉以下三名
時間	自二時三十分 至八時三十分 實勤五時間
器具修理	人員 技術下士官以下五名
時間	自八時十分 至一七時三十分 實勤七時間
糧林運搬	人員 小野上等兵以下二名
時間	自一〇時十分 至一八時十分 實勤七時間
慰問演藝	二一〇時ヨリ水野軍曹以下三名ヲ以テ慰問演藝ヲ觀覽セシム
帰隊	三井田中尉 羽田軍曹 大里國民學校ニ於テ教育終了
時間	一九時三十分 歸隊ス

十月三日
日
翁長

患者(病馬)ノ現況	四、患者(病馬)ノ現況左ノ如シ 一、衛生一等兵 鍋師義雄 病名未定 予小那爾患者療養所ニ入院ス 二、患者入院八名 練兵休五名 劇務休一名 計一四名 三、病馬休業馬一頭
人馬ノ現況	五、人馬ノ現況左ノ如シ 現在人員 隊長以下九一名 日本馬 六頭 週番士官 宮本曹長 出勤人員左ノ如シ 仲間作業地 中村中尉以下四名 徳佐田作業地 山本少尉以下三名

(納谷典・京東)

十月四日 晴	一、部隊ハ左ノ如ク作業ヲ實施ス 八洞窟構築(於章地) 人員 根岸少尉以下三四名 本日ヨリ三文習ヲ書及連續作業ヲ實施ス
二、器材修理	人員 技術下士官以下五名
三、炊事用薪伐採	人員 稻垣上等兵以下三名 三時分 至八時分 實働七時間
四、糧秣運搬	人員 小野上等兵以下二名 時間 自九時五分 至八時分 實働七時間
五、齊藤曹長、田中衛生曹長兩名八時出發師團司令部ニ於テ實施セラル、恩賞業務主任書記集合教育ニ出席	

陸軍

一五時四〇分歸隊ス

石作命三石作命丙第七五號

第六十二師團命令

十月四日一五〇〇
間

一師團ハ道路ノ整備ヲ促進セントス

二師團ニ兵隊ハ成ルベク速ニ北正原西北側新設道路ノ橋

梁ヲ野戰重車輛ノ連續通過ニ耐ユル如ク改築スベシ

作業ノ實施ニ方リテハ特ニ獨立步兵第十大隊長ト連絡
スベシ

三師團兵器部長ハ前條作業ニ必要ニ鐵加工資材ヲ交付スベシ

四細部ハ主任參謀ヲテ指示セシム

師團長 本郷 義夫

下達法 電話後印刷交付

配布先 63B 64B P 各部

石作命丙第七五號ニ基ク主任參謀指示

作業實施ニ必要ニ木材ハ師團交付ノ木材ヲ使用スルヲ
トシ不足スルモノ(四米材)ハ獨立步兵第十大隊ノ地區ニ於テ
簡伐取得スルモノトス

石工作命四石工作命第二號

第六十二師團ニ兵隊命令

十月四日一五〇〇
間

一部隊ハ石作命丙第七五號ニ基キ北正原西北側新設道
路ノ橋梁(耐重橋)ヲ架設セントス

二井田中尉ハ第二小隊ノ一部(二小隊)ヲ指揮シ可及的速ニ
該橋梁ノ架設ヲ任ズベシ 但強度ハ概ネ中戰車通過
可能ナル木橋トス

所需材料並ニ勞務者ハ獨立步兵第十大隊及兵器部ニ
連絡シ取得ス他師團ヨリ交付セズ

三第二小隊長ハ一々分隊ヲ七日八時愈長寺校(全兵隊)ニ
於テ 井田中尉ノ指揮ニ入ラシムベシ

四、細部別ニ指示ス

上兵隊長

金木徳三郎

下達迄 関原者ニ口達

日 命五部隊身命令 十月四日

一、 陸軍軍曹 青島祐二

右者明五日九時ヨリ師團司令部ニ於テ實施

セラル、軍管以内情報達訓練打合せニ出席ヲ命ズ

細部ニ關シテ人別ニ指示

二、左ノ通り週番勤務ニ服務スベシ

月 日 週番士官 週番下士官 週番上等兵

十月六日 伍藤准尉 櫻井兵長 小倉上等兵

十月七日 同 同 同

十月八日 齊藤曹長 山本(時)軍曹 小野上等兵

十月九日 同 同 同

(納谷與・京東)

陸軍

十月十日 同 同 同

十月十一日 同 同 同

十月十二日 宮本曹長 青島軍曹 稲垣上等兵

患者(病馬)ノ現況

六、患者(病馬)ノ現況左ノ如シ

一、脚氣ノ多シ那覇患者療養所ニ入院如療中、大西利雄

一等兵本日治療退院歸隊ス

二、患者入院七名 練兵休五名 劇務休一名 計一三名

三、病馬休業馬一頭

人馬ノ現況

七、人馬ノ現況左ノ如シ

現任人員 隊長以下九二名

日本馬 六頭

週番士官 宮本曹長

出動人員左ノ如シ

仲間作業地 中村中尉以下四一名



患者(病馬)四、患者(病馬)ノ現況左ノ如シ	1. 坪内誠次一等兵病名未定、小那霸患者療養所入院ス	2. 患者 入院八名、練兵休三名、劇務休一名、計一二名	3. 病馬 休業馬一頭	人員ノ現況	五人馬ノ現況左ノ如シ	現在人員 隊長以下九三名	日本馬 六頭	週番士官 井田中尉	出勤人員左ノ如シ	仲間作業地 中村中尉以下四名	徳右田作業地 山本少尉以下三名
-----------------------	----------------------------	-----------------------------	-------------	-------	------------	--------------	--------	-----------	----------	----------------	-----------------

(納谷典・京東)

十月六日 曇風	翁長	一部隊ノ左ノ如ク作業ヲ實施ス	1. 洞窟構築(於幸地)	人員 根岸少尉以下二四名	時間 自六時五分 至二時五分 實動一三時間(本日夜間作業ヲ定ス)	2. 炊事倉庫構築	人員 天野兵長以下二名	3. 炊事用薪枝採採運搬	人員 福垣上等兵以下四名	3. 時間 自八時五分 至七時五分 實動七時間五分	出發	二連絡ノ爲ニ歸隊中ノ山下伍長連絡ヲ終リ八時三十分出發國頭伐採隊本部ニ復歸ス	日 命 三 部隊日ノ命令	十月六日	一本職業務連絡ノ爲明七日即日歸隊ノ豫定ヲ以テ山部隊本部ニ出張ス
------------	----	----------------	--------------	--------------	----------------------------------	-----------	-------------	--------------	--------------	---------------------------	----	---------------------------------------	--------------	------	---------------------------------

陸軍

患者(病馬)ノ現況	一、 本職不在間業務代行ヲ命ズ 四患者(病馬)ノ現況存如シ 患者入院八名 練兵休三名 劇務休一名 計一二名 病馬 休業馬一頭
人馬ノ現況	五人馬ノ現況存如シ 現在人員 隊長以下九一名 日本馬 六頭 週番士官 井田中尉 出勤人員存如シ 仲間作業地 中村中尉以下四名 徳佐田作業地 山本少尉以下二名

(納谷與・京東)

十月七日	一、部隊ノ左ノ如ク作業ヲ實施ス
翁長	二、洞窟構築(於草地) 人員 根岸少尉以下 三四名 炊事用倉庫構築 人員 矢野兵長以下 七名 炊事用薪伐採地ニ運搬 人員 中崎上等兵以下 三名 三、時間 自八時三〇分 實勤七時間 至一八時〇分 出 張 二、隊長(傳令藤本兵長附之)七時四〇分出發業務連絡ノ為山部隊本部ニ出張ニ時歸隊ス 三、第三小隊長山本少尉ハ初年兵教育教官トシテ服務準備、為傳令石倉上等兵帶同一八時歸隊ス 之ニ交代ス、佐藤中尉(傳令外山上等兵附之)ハ一四時出發徳佐田作業地ニ到ル
第三小隊長 交代	

陸軍